

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 15 日

Table with columns: 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for 'きらり健康プランの進行管理事業' and '健康づくりの推進'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about health promotion plans and implementation steps.

Table with columns: ①手段 (担当者の活動内容), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか). Includes activity indicators like '策定委員数' and '市民の人口'.

Table with columns: (3) 投入量 (事業費) の推移. Includes sub-tables for '事業費の内訳' (国庫支出金, 県支出金, etc.) and '人件費'.

Table with columns: 27年度事業費実績 (千円), 28年度事業費予算 (千円). Includes a summary row for '合計'.

Table with columns: (4) 当該年度の実施内容. Includes implementation details for 28年度 and 29年度の事業内容.

事務事業名	きらり健康プランの進行管理事業	事務事業No.	20101000322	所属課	健康推進課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成20年3月に桜川市健康増進計画を策定。平成25年度は中間見直しを実施し、本計画の改訂と新たな食育推進計画及び歯科保健計画を一体化させ「きらり健康プラン」をH26年3月に策定した。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? きらり健康プランの策定により、改めて市の健康課題が明らかにされたので、関係機関や団体とできるだけ連携や協力を図り推進して欲しい。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	日常生活習慣に起因する生活習慣病が増え続く中、きらり健康プラン計画の施策をすることは、健康づくりの推進に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	早期から生活習慣病予防し、健康の保持増進を図ることで医療費の軽減につながる。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	健康維持・増進の実現を目指した計画であり、市民アンケートで「日頃、自分の健康のために心がけている」と答える延べ市民数は、増加傾向にあるが、更なる増加を推進したい。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	生活習慣病による健康の保持及び増進を進め、疾病の一次予防に重点を置いた内容であることから、重篤な生活習慣病に早くから罹患しやすくなり、経済的にも社会的にもおおきな損失を招くことになる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	健康増進計画、食育推進計画、歯科保健計画の3計画を一体化させ、具体的な健康づくり活動目標を示している計画なので統廃合はできない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	計画の進行管理事業であり特に事業費は予算化していない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市民誰もがライフスタイルに合わせた健康づくりができる計画である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	3計画をそれぞれ目標値を掲げて事業実施している。特に市民健康講座や運動教室、健康相談時等知識の普及啓発やがん健診受診率向上については、無料クーポン等による受診勧奨を実施した。特に食育推進計画や歯科保健推進計画の推進は他関係課との連携が必要であり、具体的に実施を進めていく必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特に食育推進については、農林課や生活安全課や環境対策課等連携を取り、地域での地場農産物の活用や食の安全・生ごみの処理等の課題についても話し合いを持ち、市民に啓発していく。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(6) 事務事業優先度評価結果																						
成果優先度評価結果	⑤																					
コスト削減優先度評価結果	⑧																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>